



「ぬくもり」と「たくましさ」

6年生と一泊二日の修学旅行に行ってきました。台風近づく東京に向かって、新幹線でGO。都内での移動は、地下鉄、JRです。「Suica用意！」などと声をかけ合いながら、国会議事堂、表参道新潟館ネスパスと、はぐれることなく目的地にたどり着くことができました。新潟館ネスパスでは、えちご妙高会の方が8人も駆けつけてくださいました。特に子どもたちが覚えていって歌った「斐太村歌」になつかしそうにいっしょに口ずさんでくださったのが印象的でした。「今度は、妙高に必ず行くよ。」と10月の『エンジョイワールド斐太 体験ツアー』への堅い参加約束もいただくことができました。心ふれ合う温かい交流会になりました。

夕方からのディズニーランドでは、強まった雨、風にも負けることなく、「待ち時間が短かったから、好きなアトラクションに何回も乗れた。」と喜べるほど、ピンチをチャンスに変えた子どもたちでした。

二日目の江戸切子体験では、「全国からたくさんの小学生が来るが、これほど熱心に取り組み、積極的に感想を発表できたのは、みなさんが初めてです。」と褒めていただくことができました。

今年度の斐太北小学校の運営活動の重点は、「ぬくもり」と「たくましさ」です。子どもたちの姿にそのキーワードを見ることができたことに一人気をよくして、上越妙高駅ホームに降り立つと、そこには、・・・。「斐太北小にじっこ おかえりなさい」の横幕と保護者のみなさんの満面の笑みが勢揃い。子どもたちは、みなさんのぬくもりの中でたくましく育っています。

校長 加藤 晃

おじいちゃん、おばあちゃんの知恵に学ぶ～祖父母参観日～

23日の参観日には、祖父母の皆様を始め、家族や地域の皆様から多数ご参加いただきました。子どもたちの表情からは、いつも以上に張り切って学習している様子がうかがえました。発表への拍手や賞賛、また、昔の経験談などの様々なお話をいただきました。ありがとうございました。



1年生 歯のみがき方教室



3年生 斐太北お宝クイズ



6年生 戦争の話を聞こう



2年生 太鼓の腕前を披露！



5年生 命について考えよう



4年生 昔の川の話聞こう

みらい学習紹介～地域に学び、地域を愛し、地域に育つ子ども～

3年生 斐太のお宝 知り隊 調べ隊 伝え隊

斐太地区の自然・歴史あるもの・素晴らしいもの＝「斐太のお宝」を探しに地域を巡り、地域の人々とのふれ合いの中で、地域のよさについて考えています。

カタクリが群生する県民休養地、樹齢500年の大ケヤキ、40秒以上手を付けていることができない冷たい花清水…。地域探検を通して、とっておきの「斐太のお宝」と出会ってきた子どもたち。クイズや図鑑を作って、4年生や下十日市の皆さんに伝えてきました。相手に伝えた充実感と喜びがさらなる探検への意欲につながっています。

交流会をして一番うれしかったのは、おじいちゃん、おばあちゃんに喜んでもらえたことです。もっとお宝を見つけて、また教えてあげたいです。



4年 発見！「斐太のお宝 part2」～斐太の川編～

斐太地区に流れる川の「上・中・下流」「4本の川」「今と昔」を比較したり、地域の方の思いや願いにふれたりすることを通して、水の大切さ、自分と自然とのかかわりを考えています。

春から、内川、山川、青田川、矢代川、そして、内川の源流にある黄金清水と硬清水を探検してきました。斐太の川の豊かさを実感した子どもたちは、自分たちで採取してきた水生生物の飼育に取り組んでいます。アブラハヤ、カマツカ、ヨリノボリ、カジカ、ナマズ、ドジョウ…それぞれの生態を調べて、住みやすい環境づくりに挑戦中です。

岩や石に付いている虫がカジカのエサだそうです。だから、カジカは石に隠れてエサを食べています。また、鳥などから身を守るためにも石に隠れているそうです。



5年 農業のことをもっと知って、斐太の米作り博士になろう！

自分たちの手で米作りをすることを通して、農家の方とかかわり、斐太地区の農業の特色や課題、農業の素晴らしさを知り、これからの農業の発展について考えています。

9月27日、晴天の下、稲刈りを行いました。すじ蒔きから育苗時の温度管理、田植え、草取り、出穂の観察…、笹井さんから一つ一つの作業を教えていただきながら、心を込めて育ててきました。農家の皆さんの工夫や熟練した技に驚き、自分たちも「斐太の米作り博士」になろうと、専門機関を見学したり、新井南小5年生と互いの米作りについての情報交換をしたりしてきました。

初めて稲刈りをして、昔の人は苦勞しながら一生懸命に米作りをしてきたことがわかりました。始めはうまくできなかったけど、教えてもらって上手にできるようになりました。



6年 エンジョイワールド斐太・妙高

斐太の歴史や伝統、自然について調べ、まとめ、様々な方々と交流して、PRする活動を行っています。さらに、対象を斐太から妙高市全体へと広げ、ふるさとと自分の生き方を見つめていきます。

「斐太をPRしたい」という思いをどうしたら形にできるか、自分たちにどんなことができるかを考えて、改めて斐太を散策してきた1学期。「斐太の魅力＝都会にないものだ」と考えを明らかにして、PRの内容や方法を工夫してきました。修学旅行では、えちご妙高会と交流し、大先輩の方々と心のふれあいを楽しみました。次は、いよいよえちご妙高会の皆様をお招きしての「エンジョイワールド斐太 体験ツアー」です。

修学旅行で、具体的に伝えることが大切だと分かりました。PRしてみても、ふるさとを伝える代表としての重大さを知れたし、楽しみも感じられたのでよい経験になりました。



健闘！親善陸上大会

9月14日（水）に親善陸上大会が行われました。あいにくの雨模様でしたが、子どもたちは、練習の成果を精一杯発揮しました。見事に入賞を果たした喜びの姿、自己ベスト記録を更新した姿、一生懸命に友だちを応援する姿、応援に駆け付けてくださった家族や指導した教師に感謝を伝える姿があり、斐太北っ子の清々しさが輝いていました。

ご家族の皆様のこれまでの応援、ありがとうございました。

がんばって
きてください。



4年生が見事に壮行会を運営

心をつなぐ あいさつ運動

9月21日から28日まで「ALL 妙高あいさつ運動」を行いました。PTA、防犯組合、学校運営協議会委員の皆様がたすきを掛けて、校門前で子どもたちを出迎えました。子どもたちも、登校班ごとに順番に校門前に立ち、「おはようございます」と元気いっぱいに声を掛けました。みんなの元気な声が心と心をつなぎ、地域の絆が深まっているようです。

反面、「朝のあいさつは元気なのですが、地域に帰るとなかなか自分からあいさつできないようです」というご意見もあります。子どもたちとともに、あいさつ運動を振り返り、「どこでも、いつでも、誰にでも」を実践できるようにしていきたいと思います。



10月の予定

- 1日（土） 街祭（妙高あらいうまいもんまつり）
- 3日（月） 学校カウンセラー訪問日
- 5日（水） ALT 訪問日
- 6日（木） 上越地区陸上大会
- 7日（金） 上越地区陸上大会予備日
妙高市科学研発表会
- 9日（日） コシヒカリマラソン
- 10日（月） 体育の日
- 12日（水） マラソン記録会
PTA 奉仕作業 PTA 理事会
ALT 訪問日
- 14日（金） クラブ活動
- 19日（水） 児童朝会
ALT 訪問日

ぜひお越し
ください。

22日（土）斐太北まつり

- 24日（月） 振替休業日
- 25日（火） 給食マナーチェック（～31日）
- 26日（水） 生活朝会 ALT 訪問日
2年 栄養指導
- 28日（金） 委員会
- 30日（日） 地区1周ファミリー駅伝
「妙高市民の心」推進大会
- 31日（月） 中学校区主事訪問（給食後下校）
学校カウンセラー来校日